



# だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和6年3月15日 第20号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「式辞 卒業する9年生へ」



校長 秋馬 信之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生並びに教職員一同、皆さんの門出を心よりお祝いいたします。

4月からは新しいステージが始まる卒業生の皆さんに、心に留めておいてほしいことを、二つ話したいと思います。

先ほど皆さんにお渡しした卒業証書をそっと開いて、左上の番号を見てください。この番号は、武蔵台小中学校の歴史が始まり、新たに刻まれた、武蔵台小中学校を卒業した証であるあなただけの番号です。A・Sさんが第1号、そしてM・Gさんが第38号となります。この番号は、武蔵台小中学校を卒業した証として、後輩へと引き継ぎ未来永劫と続く番号となります。次に卒業証書と書かれた左側にあなたの名前と生年月日が書かれています。そこをじっくりと見てください……。皆さんがこの世に生を受け、「この子にこんな人になってほしい」「こんな生き方をしてほしい」という、みなさんのお父さんやお母さん、そして家族の方の想いや願いが込められている大切な名前が書かれています。お父さんお母さん、そして家族の方が、みなさんがこの世に生を受け、どれほど喜び、そしてどんな思いで名前をつけたか考えたことがありますか……。親というのは、憎まれ口を子どもに叩かれても、子供を信じ待ち、子供の成長を何よりも喜び、子供を何があっても守る、これが親なのです。親とはそういうものなのです……。卒業生の皆さんは、今日まで15年間、立派に生きてきました。今日の皆さんの姿は、いつにもまして凛々しいです。昨日の予行の時に、皆さんに伝えたことを覚えていますか……。

私は皆さんにこう言いました。「卒業式は15年間生きてきた中で、最大の親孝行の場だ。だからこそ、お父さんお母さんに立派な姿を見せてほしい」と……。

本当に皆さんの姿は凛々しく立派です。

保護者の皆様・・・我が子の様子や我が子の友達の様子を見ながら、幼い時の思い出や、小学校からの様々な行事での思い出等、我が子の成長を振り返って目頭が熱くなっている方もいるのではないのでしょうか。

卒業生の皆さん・・・今日、家に帰ったら皆さんの成長の証でもある卒業証書を家族に見せ、自分の言葉で感謝の言葉を伝えてください。照れくさいかもしれませんが、その一言で、お父さんお母さん、そして家族の方々が皆さんを育ててきた15年間の苦勞が報われるのです……。

次の話に移ります。

現在、生成AIを含むデジタル技術の急速な進展は、社会に利便性をもたらし、必ずや皆さんの今後の学びに好機をもたらすものと思います。しかし、それと同時に課題とリスクも持ち、10年20年先の未来は、正解では解決できない課題が増え続け、予測困難な社会になるとも言われています。このような時代を生き抜いていく皆さんに求められていることは、与えられた課題を丸暗記してただ解くのではなく、「自ら『なぜ、どうして』

と問いを立て、自分たちの思考力を駆使して、いろいろな角度から課題を解決していく力」をつけることです。

さて、10年、20年先の未来、皆さんは何をしているのでしょうか。どんな生活をしているのでしょうか。想像してみてください……。グローバル社会において世界をまたにかけて活躍している人もいれば、AIエンジニアとしてAI開発を進めている人もいます。そして、パティシエとして美味しいデザートを作っている人もいます。

皆さんにとっての未来、いったいどこで何をしているのでしょうか……。私は、皆さんの未来を考えるとワクワクしてきます。

しかし、未来の自分を描いても、描いただけでは夢を実現することはできません。自分の頭で考えて行動しなければ夢は実現しないのです。大切なことは、問いを立て思考力を駆使して学び続けることです。学び続けた人間は自分の頭で考えて、いろいろな角度から答えを出すことができます。自分の夢をつかむために、正解のない不安定で予測困難な多様な社会だからこそ、広い視野をもって学び続け、夢を追い求めてほしいのです。

思考力があれば、たとえ途中で行き詰まったり心が折れそうになったりしても、様々な角度から物事を考えることができるので、あきらめずに立ち上がり、試行錯誤しながら答えを出すことができます。そして、新しい発想を生み出しながら未来へと恐れずに立ち向かうことができます。皆さんの未来は希望に満ちている。問いを立て、学び続けてください！

結びに、保護者の皆様方には、この9年間、PTA、学年・学級の諸活動などを通して、お寄せいただきました本校への御支援に心から感謝申し上げます。そして、卒業生を温かく見守り本校の教育に多大な御厚情を賜りました皆様方、本当にありがとうございました。今後とも、御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

武蔵台の爽やかな風に吹かれ、未来に歩む三十八名の卒業生一人一人の限りない前途に幸多からんことを心より願い、式辞といたします。

令和6年3月15日

日高市立武蔵台小中学校 校長 秋馬 信之



**【表彰】おめでとうございます** ・埼玉県教育委員会学業優良児童生徒表彰9-1T・Kさん

・埼玉県産業教育振興会優良児童生徒表彰9-1K・Aさん

・埼玉県教育委員会体育優良児童生徒表彰9-1H・Aさん 9-1A・Sさん

・日高市教育委員会児童・生徒表彰 9-1A・Sさん